



2023.6.5

No. 353

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費に含む)
1996年3月4日第三種郵便物認可

MONTHLY

れんごう

北海道

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者 藤盛敏弘
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

第94回全道メーデー大会開催 150団体、3,000名結集



5月1日、晴れ渡る青空に暖かな日差しの中、札幌大通公園8丁目広場に4年振りに組合員・市民など150団体・約3,000人が集結し、労働者の祭典・第94回全道メーデーが開催された。

式典開始前のオープニングアトラクションでは、仮装コンクールと産別から提供いただいた景品や道内旅行ファミリー券などを抽選する「お楽しみ抽選会」が行われ、参加者は大いに盛り上がった。

式典は砂長副大会長が開会を宣言。杉山大会長の挨拶より始まった。

杉山大会長は「4年振りに多くの仲間が集結いただき開催できた。1886年に米国の労働者が1日8時間労働を求めてゼネストに立ち上がったことがメーデーの起源。日本では1920年から開催され、本日94回目を迎える」とし、次にロシアによるウクライナへの軍事侵攻について「このような暴挙は許されない。『平和なくして

労働運動なし』のもと、働く者の立場から平和を希求し続けていこう」と参加者へ呼びかけた。

また、2023春闘については「高水準で賃金改定の回答を引き出した組合も多数ある。一方、エントリーした半数の組合が闘争を継続中にある。今春闘は今季限りの闘いではなく、持続的な賃上げに向けたターニングポイントの年と位置づけ、以降の闘いにつなげる『未来づくり春闘』。未解決組合の解決促進、労働条件の改善を勝ち取ることを全体で誓い合いたい」と訴えた。

続いて、第20回統一地方選挙の感謝とお礼の後、「池田



知事の誕生は実現できなかったが、池田さんは、『あたたかい道政へ、誰一人置いてきぼりにしない』をスローガンとする政策を正々堂々と最後まで訴え続け、政治家『池田まき』の信念と北海道に対する思いを道民の皆さんに示すことができた。池田さんの今後の活躍に期待し、変わらぬご支援をお願いします」と述べた。

最後に杉山大会長は「私たち労働組合は『自由と平等』の基本的な人権を求める運動から誕生した。しかし、私たちが希求する基本的な人権、そして立憲主義・民主主

義が最大の危機にある。今こそ、私たちが強い決意をもって『団結』と『連帯』の絆を強め、力強く行動する時。景気を好転させるべく闘い、組織を大きくすべく闘い、平和・人権・環境、そして労働を守るために断固として闘い抜こう。メーデー万歳。共に頑張ろう」とした。

メーデー会場には道議会議員や札幌市議会議員も駆けつけ、またステージ壇上には来賓として北海道をはじめとする行政や政党、国会議員、道農民連盟などの友誼・協力団体の方々が登壇。来賓を代表し、土屋北海道



副知事、秋元札幌市長、連合北海道国会議員団会議会長の徳永参議、そして北海道知事選挙を共に闘った池田前衆議から御挨拶をいただいた。

続いて式典は、メーデースローガンが須間副大会長、メーデー宣言が藤盛大会事務局長、特別決議の「ロシアのウクライナ軍事侵攻の即時中止・撤退など恒久平和と軍縮を求める決議」が高久保副大会長、「性的指向・性自認に関する差別を禁止する法律の早期制定を求める

決議」が金子大会委員より提案され、全て全体の拍手をもって採択された。

最後に森下副大会長の閉会挨拶をもって式典は終了。杉山大会長のガンバロー三唱の後、3グループに分かれて札幌市内のパレード行進を行い、シュプレヒコールを響かせ、市民にアピールした。

〈この記事のアドレス〉

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/8017>



第94回全道メーデー宣言

本日、私たちは第94回全道メーデー大会を開催した。労働者の地位や労働条件の向上、民主主義の発展や恒久平和を希求する、メーデーの社会的意義は不変である。多様な仲間がつながること、団結することの重要性を再認識するとともに、4年ぶりに再び多くの仲間が結集することができた、この喜びを皆で分かち合おう。

長引くコロナ禍や急激な物価高は、私たちの暮らし、とりわけ立場の弱い人々に大きな影響を与えている。持続的な賃上げや、有期・短時間・契約などで働く仲間の処遇改善、適正な価格転嫁、フリーランスをはじめ曖昧な雇用の課題解決、そして社会的セーフティネットの強化など、暮らしをまもる取り組みを最優先に進めよう。

あわせて、本年は関東大震災から100年、北海道南西沖地震から30年、東日本大震災から12年、北海道胆振東部地震から5年となる。甚大な被害をもたらしたトルコ・シリアの大地震は記憶に新しいが、わが国でも気候変動に伴う自然災害が頻発化・激甚化している。これら災害の記憶を風化させることなく、被災地の復興・再生と、その教訓を活かした防災・減災対策を進め、支え合い・助け合いの社会をつくって行こう。

国際社会に目を向ければ、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は未だ終息の兆しすら見えず、この間の北朝鮮のミサイル発射なども相まって、今この時も世界の平和が脅かされている。平和と秩序を武力で破壊する暴挙は断じて許されない。まもなく被爆地・広島で、核兵器保有国をはじめとする世界のトップリーダーが一堂に会する、歴史的なG7サミットが開催される。唯一の戦争被爆国として、核兵器の廃絶と恒久平和の実現、そしてそのための国際社会の結束を強く求めよう。

さらに、ミャンマー軍事政権による市民弾圧など、いまだに人類普遍の価値たる人権を脅かし、侵害し続ける国もあることを忘れてはならない。今こそ私たちは、平和・人権・環境・労働が守られる、自由で民主的な世界の構築に向け、国際連帯を深めて行こう。

すべての働く仲間が安心して働きくらすために、ジェンダー平等の実現はもとより、多様な価値観・背景を持つさまざまな人たちとの対話を進め、持続可能でよりよい世界、誰一人取り残されることのない社会、笑顔あふれる未来をめざし、力を合わせ、ともに進もう。

以上、ここに宣言する。

2023年5月1日
第94回全道メーデー大会

航空連合とともに、 航空課題について北海道へ要請実施

連合北海道と航空連合北海道は4月24日、「2023年北海道に対する航空課題」に係る要請および意見交換を実施した。航空連合本部から皆川副事務局長、航空連合北海道から本田会長、滝谷政策担当執行委員、連合北海道からは和田副事務局長、山田組織労働局長、永田組織対策局長、小倉総合政策局長、海野同次長、道からは清水航空港湾局長、嶋田航空課長、丹野空港戦略担当課長、航空課、交通企画課、観光局観光振興課の各担当者が出席した。

航空関連産業は、国内、海外との人の移動や物流を支える重要な社会インフラの役割を果たす一方、宿泊、旅行業などを通じて観光立国の実現にも貢献している。しかし、この間の新型コロナウイルス感染症や地政学的リスク、自然災害などの影響を直接受けやすく、航空関連産業を支えているのは専門性の高い人材だが、コロナ禍で多くの離職が発生し、この産業で働きたいと思う人の継続的な確保・育成・定着など、人的投資が喫緊の課題となっている。

連合北海道、航空連合北海道からそれぞれ要請書を手交し、今後のウィズコロナ、アフターコロナ局面で一層の観光需要拡大が見込まれる中、道内の各空港をはじめ、より魅力的な新千歳空港の実現は必要不可欠であるとして、次の5点について要請し、意見交換を行った。

- (1) 空港の安全性、定時性強化
- (2) 空港内旅客エリアのバリアフリー推進
- (3) 空港アクセスの利便性向上
- (4) イレギュラー発生時の対応力強化
- (5) 空港で働く人材の確保

道からは、「人手不足の折、航空連合から課題提起されたグランドハンドリング(航空機が空港に到着してから出発するまでの限られた時間内で行われる、航空機の運航に欠かせない作業の総称)人材の不足については、インバウンドを含めた観光客の増大に備えて、喫緊の課題と認識し、就職セミナーを開催してきた。航空連合が2023年2月に実施したアンケートでも、航空関連産業を志したのは高校生



和田副事務局長、清水航空港湾局長(右)



滝谷執行委員、皆川副事務局長、本田会長、嶋田航空課長

までが6割以上を占めることを知り、就活セミナーの意義を再認識できた。道内には空港が多くあり、地元での就職先としても重要であり、今後も人材確保に向けて就職セミナーなどを継続的に開催していく」との発言があった。

今回の要請は航空連合北海道への組織強化オルグがきっかけであったが、今後も連合北海道は、「道政への要求と提言」などを通じて、政策提言に取り組んでいく。

〈この記事のアドレス〉

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/7980>



6月の主な動き

- 1日(木) 10:00/アートホテル日暮里
第90回中央委員会
- 2日(金) 12:00/紀伊國屋前
女性のための労働相談周知街宣行動
- 3日(土) 10:00/ホテルポールスター
男女雇用機会均等法集会
- 6日(火) 10:00
全国一斉集中労働相談ダイヤル
- 8日(木) 10:00/北海道労働局
最低賃金改正等に関する要請行動

- 8日(木) 15:30/北海道労働局
雇用における男女平等に関する要請行動
- 9日(金) 13:30/ガーデンパレス
北海道ブロック最賃担当者会議
- 10日(土) 12:00/広島アステールプラザ
高校生平和大使広島結団式
- 15日(木) 13:30/連合会館
第21回中央執行委員会
- 20日(火) 10:00/京王プラザホテル札幌
第9回執行委員会

- 20日(火) 13:30/京王プラザホテル札幌
第85回地方委員会
- 20日(火) 15:30/京王プラザホテル札幌
第8回地協事務局長会議
- 21日(水) 9:30/ホテルポールスター
連合 北海道ブロック政策担当者会議
- 21日(水)/沖縄
金属機械部門連絡会平和行動・
第4回幹事会

イベントカレンダー